2026年11月13日

各　　位

会　社　名　　株　式　会　社　ア　ス　ア
代 表 者 名　　代 表 取 締 役 社 長　　間 地　　寛
（コード番号：246A　東証グロース・名証メイン）
問 合 せ 先　　常務取締役管理本部長　　植 村 恒 明
（TEL　052-452-5588）

連結決算への移行に関するお知らせ

当社は、2027年６月期第２四半期より連結決算へ移行することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．連結決算開始の理由

当社は、本日公表いたしました「株式会社JCLの株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ」及び「新会社設立に関するお知らせ」のとおり、株式会社JCLを連結子会社とするとともに、外国人材紹介事業を担う株式会社GLOBAL PORTA（仮称）の設立を予定しております。

これに伴い、当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況をより適切に開示するため、2027年６月期第２四半期より連結決算へ移行いたします。

また、連結財務情報の適時かつ適切な開示、連結決算への円滑な移行及びグループ経営管理の効率化を図るため、株式会社JCLの事業年度を現行の７月期から３月期へ変更する予定であります。

２．今後の見通し

当社は、株式会社JCLの子会社化により、日本語教育という参入障壁の高い教育基盤、定員630名の学生基盤及び22年にわたる運営実績を獲得し、新たな成長領域であるグローバルHR事業の構築を進めてまいります。

また、外国人材紹介事業を担う株式会社GLOBAL PORTA（仮称）を設立し、教育から就業、人材紹介及び定着支援までを一気通貫で提供する体制を構築することで、教育機関ネットワークを起点とした持続的な就業支援モデルの確立を目指してまいります。

当社は、本件を通じて教育・人材領域を、新たな報告セグメント「グローバルHR事業」として開示するとともに、既存事業とのシナジー創出を図りながら、中期成長戦略において掲げる2030年ビジョンの実現に向け、同事業を第３の収益の柱へ成長させることで、中長期的な企業価値向上を目指してまいります。

なお、本件に伴う連結業績への影響につきましては現在精査中であり、合理的な算定が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

以上